

猫の飼い主さんへ



5つのお願い

猫に関する苦情が県民の皆さんから多数寄せられています。苦情の内容は、フン・尿・鳴き声などの生活環境に関するものから動物愛護まで様々ですが、その多くは、**飼い主の無責任な飼い方が原因**となっています。フン・尿などの後始末や動物の健康へ配慮して適切に飼育することは**飼い主の責任**です。また動物の命を尊重し大切にすることは、誰もが守るべきことです。

1 室内で飼いましょう

猫は十分なエサと上下運動のできる高さを工夫した空間を整え、**不妊・去勢手術**をすれば、特に広い生活空間を必要としない動物です。

室内で飼うことで、周囲に迷惑をかけないだけでなく、事故や感染症から猫を守る、迷子防止など、多くの利点があります。

2 不妊・去勢手術をしましょう

猫は年に2・3回出産し、すぐに増えてしまいます。責任を持って子猫を生ませるのでなければ、不妊・去勢手術をして、**過剰繁殖を防ぎましょう**。生殖器の病気や繁殖期におけるけんかや臭いの予防にもつながります。

3 迷子札をつけましょう

衰弱や事故などで自力で歩けなくなった多くの猫が、負傷動物として保護収容されています。これらの猫のほとんどは、飼い主が判明していません。**自分の飼い猫に責任を持つ**ためにも、迷子札やマイクロチップなどで**飼い主が分かるように**しましょう。



マイクロチップってなに？

15桁の数字のデータが入ったチップを獣医さんが注射器で埋め込みます。動物病院や保健福祉（環境）事務所等で読み取ることができるので、迷子や盗難防止になります。落ちてしまうことがないので安心です！詳しくは動物病院にご相談ください。

4 絶対に捨てないでください

猫を捨てることは**犯罪**です。（100万円以下の罰金）やむを得ず飼うことができなくなったときには、新しい飼い主を見つけるよう最大限の努力をしましょう。



5 最後まで責任を持って飼いましょう

猫は15～20年くらいの寿命があります。病気になった、体が弱って世話が大変になったからといって、途中で放棄せずに、習性、生態を理解して最後まで責任を持って飼いましょう。



存知ですか？



福岡県で引き取り、処分される猫の約8割が子猫です。

不幸な命をなくすためにも、不妊・去勢手術を受けさせましょう。

不妊・去勢手術には他にも様々なメリットがあります。

不妊・去勢手術のメリット



- 外に出たいという衝動が少なくなります。
- 他のオス猫とけんかする衝動も少なくなります。
- おしっこをあちこちひっかけること（マーキング・スプレー行為）もほとんどなくなり、おしっこの臭いも軽減します。
- 繁殖のストレスから解放され、おだやかに過ごすことができます。

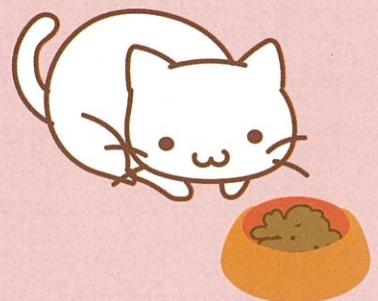


- 発情がなくなり、オス猫を呼ぶ特有の鳴き方がなくなります。
- 繁殖のストレスから解放され、おだやかに過ごすことができます。
- 妊娠・出産の負担がなくなり、生殖器の病気や交尾でうつる猫白血病などの病気の心配もなくなります。

飼い主のいない猫にエサを与えていたる方へ

飼い猫だけではなく、飼い主のいない猫が苦情の原因となることがあります。飼い主のいない猫にエサを与えていると、エサを求めて猫が集まり、粪や尿、鳴き声など様々な迷惑を周囲に及ぼすことがあります。

また、新たに子猫が生まれ、結果的に飼い主のいない不幸な猫を増やしてしまうこともあります。飼い主のいない猫にエサを与えていたる方は、その行為によって起こる影響をきちんと認識し、地域住民への配慮を忘れないようお願いします。



もしも飼い猫が迷子になったら…

すぐに管轄の保健福祉(環境)事務所と警察署に連絡します



福岡県動物愛護センターホームページでは、写真付きで保健福祉(環境)事務所に収容された迷子猫の情報提供を行っています。

<http://www.zaidan-fukuoka-douai.or.jp/>



発行

福岡県保健医療介護部
生活衛生課

所在地

〒812-8577
福岡市博多区東公園7-7